

会 議 録

会 議 名	第 2 2 期小金井市公民館企画実行委員の会議 第 1 9 回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	平成 2 6 年 2 月 4 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～正午		
開 催 場 所	学習室 C		
出 席 委 員	大嶋郁子委員、柿原朋子委員、小宮山とみ子委員、本多詮明委員、前川正治委員、森廣美委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主査、千賀義幸、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者数	なし
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	1 公民館運営審議会の報告 (1月24日開催) 2 公民館研究大会報告会について 3 平成 2 6 年度貫井南分館講座計画 4 貫井北センターと公民館貫井南分館の部屋名称変更について 5 各講座の報告と計画 〔計画〕 高齢者学級「けやき学級」、第 3 1 回貫井南センターまつり、成人学校「バードウォッチング入門」、音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」 6 なし 次回の日程 平成 2 6 年 3 月 4 日 (火) 午前 9 時 3 0 分～ 学習室 C		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会の報告（開催日平成26年1月24日）

(1) 報告事項

ア 第51回東京都公民館研究大会について

出席した職員、公民館運営審議会委員の感想を述べた。

第一課題別集会「シニアの力で公民館が変わる」

仕事をリタイアしたシニア世代をどう公民館へとりこむかが今後の課題となる。助言者から今の40代が今のシニア世代と同じことができるのか不安であるという言葉が印象に残った。シニア世代とはどの位を言うのか。東大和市公民館の「遊空間」は、公民館貫井北分館の若者コーナーの参考になると思われる。自由意見の中で、財政的に厳しくなる社会教育で、事業評価を使って財政担当に必要性を主張していくことが急務の課題であるという話しがあった。第二課題別集会「障がいをもつ市民の学びの場について」青年学級の事例発表を聞いて、どの市もスタッフ、学級生の高齢化が課題となっているが、卒業から自主サークルを作る模索が行われている。学級生に対してサポートしすぎないことも必要であることの話が印象に残った。どうして、公民館で行われるのかについては、地域に開かれている公民館だから、福祉部門と違った活動ができる。第三課題別集会「公民館ってなんだろう」助言者からは、NPO委託は単に公民館だけでなく社会教育施設にとって重要な課題になってきている。

イ 都公連委員部会定例会・研修会について

2月23日（日）午後2時から4時、西東京市柳沢公民館で「教育委員会制度の改編と公民館」をテーマに第3回研修会が行われる。

ウ 三者（公運審委員・企画実行委員・職員）合同研修会について

2月4日（火）午後2時から4時、公民館緑分館において、「小金井流の公民館とは？時代や地域にあった公民館像～あたらしい動きと課題」をテーマに、東京農工大学大学院准教授の降旗信一氏の講演を聞いた後、グループワークを行う予定。

エ 貫井北センターについて

愛称が「きたまちセンター」に決定した。建物は1月末に竣工予定。現在、NPO法人のスタッフ職員の募集が行われている。公民館は4人募集のところ6人の応募があった。1月31日に面接が行われ、決定する予定。

オ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、成人学校「滝めぐり」及び「そば打ち体験」、高齢者学級「けやき学級」を提出、質疑なし。若年層の参加ということでは、東分館の「時代考証の世界～時代劇を十倍楽しむ」は時間帯を午後7時からと工夫している。また、緑分館の成人学校「イクメンパパのための親子クリスマスキャンドル作り」等、工夫が見られる。

カ その他

- 平成12月議会で公民館条例の改正を行った。
- 小金井市貫井北センターは、仮称がとれて正式名称となった。
- 平成26年度の公民館運営審議会日程のうち、11月14日（金）に三者合同会議を行う予定。

(2) 審議事項

ア 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、成人学校「バードウォッチング入門」及び音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」を提出。バードウォッチングはどこかに行くのかについて、二枚橋付近に集合し、三鷹方面に野川沿いに歩き野外学習を行うことへの回答をした。また、本町分館の市民講座「黒田官兵衛とは何者か!？」は、既に行われているが応募状況について、定員を超えたことへの回答がされた。

(3) その他 なし

次回の日程 2月21日（金）午後1時30分～ 本館学習室

2 公民館研究大会報告会について

参加者が少なかったのが残念であったのと、総括がなかったのでよく分からなかった。また、意見を聞くだけで大会に参加しなかった方が聞いた場合、何か得るものがあったのか甚だ疑問であったのと、今後、工夫が必要である。

3 平成26年度貫井南分館講座計画

平成26年度予算は現時点では内示段階であるが、来年度も今年度と同規模で行う予定。具体的に日程だけが決定している講座、定番となっている講座で内容を今後検討する講座もあるが、全く未定の講座については時期、内容について検討を行う。また、担当も決めているが今後、変更も可能とする。

4 貫井北センターと公民館貫井南分館の部屋名称変更について

4月オープンの（仮称）貫井北町地域センターについては、正式名称「小金井市貫井北センター」、公民館貫井北分館、図書館貫井北分室となった。また、愛称は「きたまちセンター」に決定した。

5 各講座の報告と計画

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

平成26年度「野外学習」の行き先は、第1候補、第2候補（実踏分）の予約が終了している。今後、3月初旬には、第1候補の実施分の予約が控えている。2月5日（水）午前10時から、内容（座学）の決定を行う準備会を行う予定。

○第31回貫井南センターまつり

第1回の準備会が1月28日（火）午前10時から行われた。まつりのあり方で参加費の徴収として1団体500円を集めることが了承された。オープニングでは

昨年に続き東京学芸大学クラシックギタークラブの演奏を行う予定。また、昨年から始めた子どもたちのおもてなしによる「お茶席」も行う予定、また、今後、先生を含めて打合せを行う予定。実行委員、実行委員長等が決定し、今後、実行委員会を行い、3月11日（火）に第2回目の準備会（全体会）で報告する予定。公民館のイベント（リコーダーコンサート）については曲目も決定し、チラシも演奏メンバーで作成していただく予定。

○成人学校「バードウォッチング入門」

市報2月1日号掲載が、手続きに不備があり2月15日号となった。申込については、2月3日から行っているが、現時点でのPR手段は、月刊こうみんかん2月号、市ホームページ、各公民館へ配布するポスター、チラシとなっている。3月1日（土）の野外観察の雨天延期決定した場合の連絡は、当日朝、午前8時から8時30分に公民館から行う予定。

○音楽鑑賞のつどい「スプリングコンサート」

出演される「エバリー」メンバーの人数が、3人から4人に変更予定。演奏曲も決定した。会場の配置等の打合せを今後、行う予定。

6 その他 なし

次回の日程 3月4日（火）午前9時30分～ 学習室C